

会 議 録

|                  |   |           |
|------------------|---|-----------|
| 会議の名称            | 令和5年度 第1回 深谷市総合教育会議   |           |
| 開催日時             | 令和5年7月5日(水)<br>午後1時30分開会・午後2時30分閉会  |           |
| 開催場所             | 深谷市役所 3階 大会議室   |           |
| 議長氏名             | 小島市長  |           |
| 出席者氏名            | 出席者名簿のとおり   |           |
| 事務局出席者氏名         | 出席者名簿のとおり   |           |
| 会議事項             | <p>1. 議事</p> <p>&lt;協議事項&gt;</p> <p>(1) 渋沢栄一翁に学ぶ人材育成について</p> <p>&lt;報告事項&gt;</p> <p>(1) 幼稚園こども館複合施設建設について</p>   | 2. 会議結果承認 |
| 会議の経過<br>(議事の要旨) | 別紙のとおり  |           |
| 会議資料             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度第1回深谷市総合教育会議 次第</li> <li>・令和5年度第1回深谷市総合教育会議 構成員名簿</li> <li>・渋沢栄一翁に学ぶ人材育成について(協議資料1)</li> <li>・幼稚園こども館複合施設建設について(報告資料1)<br/>(報告資料については、未定事項のため非公開とします)</li> </ul> |           |
| その他の事項           | -   |           |
| 会 議 録 の 確 定      |   |           |
| 確定年月日            | 議長署名  |           |
| 令和5年 7 月 3 / 日   | 小島 進  |           |

別紙

(会議の経過)

| 発言者  | 議題・発言内容(要旨)・決定事項   |
|--|--|
| <p>議長</p> <p>事務局</p> <p>丸山教育長<br/>職務代理</p> <p>島崎委員</p> <p>議長</p> <p>荒井委員</p> | <p><b>1 開会</b></p> <p><b>2 市長あいさつ</b></p> <p><b>3 教育長あいさつ</b></p> <p><b>4 議事</b><br/>           ※深谷市総合教育会議運営要綱第4条第1項の規定により、市長を議長として議事を進行</p> <p>≪協議事項≫<br/> <b>(1) 渋沢栄一翁に学ぶ人材育成について</b></p> <p><b>(事務局から説明)</b></p> <p><b>【渋沢スピリットの普及促進について】</b><br/> <b>(1) フォーラム開催に向けて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催と併せて、渋沢栄一ウィークと称し、渋沢栄一翁の特別な一週間を年1回開催する。<br/>             内容としては、「こころざし読本」を活用し、幼・保・小・中などでその期間中は、毎日栄一翁に関する授業をクイズ形式などで楽しみながら学ぶ時間を作る。</li> <li>・市内の渋沢栄一関連施設でも特別展などのイベントを同時開催。</li> <li>・関連団体に企画運営などに協力を仰ぎ、市民の方にも渋沢栄一翁のことをより知ってもらう期間にはいかがか。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会と渋沢栄一政策推進部でそれぞれ行うフォーラムについては、互いに連携し、周知活動を強化することで、低学年から大人まで参加を促していく必要がある。</li> <li>・また、両フォーラム開催にあたっては、互いのフォーラムについて「どんな人づくりにするのか」のコンセプトを設定して実施していく必要があると考える。</li> <li>・高校生を対象にした出前講座を実施することで、より身近に感じ学びにつながると思う。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会と渋沢栄一政策推進部が一体となって進めていくことでより多くの人に渋沢栄一の考えを伝えることができる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・著名人の方でも渋沢栄一の「論語と算盤」を参考にしている方がいる。著名人から公演をしてもらうことで、幅広い世代に渋沢栄一の考えに興味を持ってもらうことができるのではないかと考える。</li> </ul> |

| 発言者   | 議題・発言内容（要旨）・決定事項  |
|-------|---|
| 議長    | <ul style="list-style-type: none"> <li>PR活動については、とても重要だと考えている。著名人の講演も調整して、講演会の可能性を検討していきたいと考えている。</li> </ul>  |
| 久保田委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校では、渋沢栄一翁の6つの誓いはかなり浸透し、根付いている。フォーラムで講師をしていただく方には、6つの誓いを参考にした講演をしていただくことで、子供たちが実際に社会にでても6つの誓いが活かせる事を学び、目指す大人像の発見につながるのではないかと思う。</li> </ul>  |
| 議長    | <ul style="list-style-type: none"> <li>東京商工会議所の方も、渋沢栄一翁に関する教育の取組には関心を持っている。関係課と話し合いフォーラム登壇者とも調整をしていく。</li> </ul>  |
| 教育長   | <ul style="list-style-type: none"> <li>教育は、子供たちの自己実現を助ける取組みである。栄一翁の大切にしていた「立志」の心を育て、知識だけでなく、G R I T (Guts (闘志)、Resilience (粘り強さ)、Initiative (自発)、Tenacity (執念)) を基盤に夢や希望、志が加わることで、より良い方に進むと考える。</li> <li>また、2年前から取り組んでいる渋沢栄一を語らう日が続けていきたい。この取組に社会体験などの新たなスパイスを盛り込み発展させたい。すべてを絡めてオール深谷で取り組んでいきたい。</li> </ul> |
| 議長    | <ul style="list-style-type: none"> <li>新札発行の機運を逃さずに、さらにギアをあげて渋沢教育の推進に取り組んでいきたい。</li> <li>また、東京タワーのライトアップなど、子供たちの興味を引く取り組みを行い、注目を集め子供たちに実際に体験して、感じてもらうことが大切である。</li> </ul> <p data-bbox="469 1485 820 1518"><b>(2) 更なる展開に向けて</b></p>   |
| 荒井委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>高校生に起業家魂を伝える機会を提供をしていくことが必要。</li> <li>渋沢栄一翁の福祉分野での活躍についても、認識を広めていく事が必要だと思う。</li> <li>また、将来への事業の継続性を考え、人づくりの部分にも力を入れていたことも、光を当てていければと考える。</li> </ul>  |
| 議長    | <ul style="list-style-type: none"> <li>渋沢栄一翁が立ち上げにかかわった企業が現存していることで、感じ方が違うという話を聞いた。福祉分野の部分の活躍についても、PRしていく方法を検討していく。</li> </ul>  |
| 久保田委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>事業を継続して、認知度を向上していくことで新たな事業展開が見込めるので、事業を継続して取り組むことが大切である。</li> </ul>  |

| 発 言 者         | 議題・発言内容（要旨）・決定事項  |
|---------------|---|
| 議長            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客を呼び寄せるだけでなく、市民が理解して誇れることが重要であるため、事業の継続を図り、シビックプライドの醸成も図っていく必要がある。</li> </ul>   |
| 丸山教育長<br>職務代理 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・他市町村と連携し、盛り上げてもらうことが必要と考える。</li> <li>・関係機関にも渋沢栄一翁に関するフォーラムを開催してもらい深谷市だけでなく、様々な関係団体と連携を図り、全国的に広めていく事も大切である。</li> </ul>   |
| 島崎委員          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「こころざし読本」は、学力だけでなく、これからの時代を生き抜くために必要となる「目標を定め継続的に行動していく認知能力」を向上していく上でのバイブル的な役割を果たしている。埼玉県の学力調査でも子供の認知能力の向上の結果がでているだけでなく、企業へも同調査で大人の力も伸ばすことにつながる調査結果もでている。経営者にも「こころざし読本」を紹介し、更なる普及をしていく必要がある。</li> </ul> |
| 教育長           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今の取組に新たな変化を加えて、進めていきたいと考えている。渋沢栄一翁の「立志」だけでなく「忠恕」についても、光を当てていきたいと思っている。教育機関だけでなく様々な関係団体と連携し、ネットワークを作ることによって今までの取組を推進するだけでなく、新しい要素も加えて取組んでいきたいと考えている。</li> </ul>  |
| 議長            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・渋沢栄一の考え方はSDG sに通じる部分がある。深谷市もSDG s 未来都市の選定を受けて推進するにあたり、市長部局と教育委員会が一体となって進めていくことが重要であると考えている。総合教育会議を通じて、渋沢栄一翁の考えとSDG sを一体的に進めていくことを今後も関係団体等と協議しながら検討していく。</li> </ul>                                      |
| 事務局           | <p><b>《報告事項》</b></p> <p><b>(1) 幼稚園こども館複合施設建設について</b></p> <p>(事務局から説明)</p>   |
| 事務局           | <p>(質疑なし)</p> <p><b>5 《その他》</b></p> <p>(なし)</p> <p>(質疑なし)</p>   |

